

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科・関節センターで人工膝関節置換術をうけられた患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科・関節センターでは、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

オックスフォード式単顆型人工膝関節置換術(セメントレス)の術後脛骨骨折におけるケース・コントロール研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科主任部長・関節センター長 平中崇文

3. 研究の目的

変形性膝関節症に対してオックスフォード式単顆型人工膝関節置換術は優れた長期成績を示す治療法ですが、日本人では術後骨折をきたしやすいと言われていています。その原因として日本人特有の骨形態が関係していると考えられます。そこで、当科でオックスフォード式単顆型人工膝関節置換術を受けられた方の術前と術後のレントゲン写真を改めて検討したいと思います。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

当院でオックスフォード式単顆型人工膝関節置換術を平成20年1月1日から平成30年2月28日までの期間中に受けられた患者さん

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、年齢、性別、身長、体重、病歴、既往歴、術前術後レントゲン写真(CTやMRIを含む)、その他の膝関節機能に関する情報です。

(3) 方法

術前術後レントゲン写真を元に、いくつかの項目を計測します。またこれらと他のデータ項目との関係を調べます。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曾部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科主任部長・関節センター長 担当医師 平中崇文

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834

E-mail : Takafumi.hiranaka@gmail.com